



株式会社 ユカ

〒152-0013 東京都目黒区南2丁目1番30号
 TEL: (03) 5701-3351 (代表) <http://www.yukanet.co.jp/>
 ●1973年(昭和48年)2月17日
 ●従業員数 788名 (2017年12月末現在)



【活用のポイント】

- 光通信によるデータ取得
- AsReaderカスタマイズ

導入機種: AsReader ASR-060D
 導入時期: 2018年4月



株式会社ユカ
 情報システム部 高橋 充様

首都圏・関西圏を中心に自動販売機・食品自販機の設置事業を展開している株式会社ユカ様。各自販機から売上や販売数、投入日時などのデータを光通信で取り込む端末として、AsReaderをお選びいただきました。

以前のハンディターミナルでは不可能だったリアルタイムでのデータ収集が可能となり、分析結果は品質管理のみならず、今後の事業に活用されるそうです。

自販機から膨大なデータをリアルタイムで収集・分析!



課題

- 従来使っていたハンディターミナルは、大きくて取り回しが悪かった。
- 自販機から取り込んだデータをバッチ処理後に一括送信というこれまでのやり方だと、ハンディが壊れた場合、全てのデータが失われる。

ソリューション

- AsReaderDock タイプを自販機専用の光(赤外線)通信用にカスタマイズ。iPhone+AsReader でリアルタイムにデータ送信が可能になり、詳細なデータ分析が可能になった。
- Magconnによってスマートに充電。以前から導入していたiPad 使用時に問題となったライトニング端子折れの問題も無くなった。

効果

- お客様からの問い合わせが入った時、これまでは一旦本社で受けて支店に連絡、さらに支店からルートセールスに電話という流れだったが、今後は問い合わせ内容を本社でサーバに入力すれば、ルートセールスが直ぐに閲覧し即応できるので、顧客満足度の向上につながる。
- リアルタイムでデータをサーバに収集するので、万が一の端末故障時もデータは安心。

AsReader. とは?

iPhone/iPod touchに装着するだけで、スマートデバイスが持つ機能をそのまま活かせる強力なハンディターミナルです。



ルートセールスの声



今まではケータイとハンディの2台持ちだったので、かなり身軽になりました。クレーム対応や上司や支店とのやり取りのためケータイは手放せないで、1台で全ての業務がまかなえるのは助かりますね。

加えて、アプリも自社開発なので、現場の要求をどんどん出して改善していけるというのも大きいですね。

【この導入事例は、2018年4月現在の情報に基づいています】



株式会社アスタリスク

本社: 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目6番地16号 新大阪大日ビル201 tel.050-5536-1185 fax.06-6886-1114
 東京事業所: 〒105-0004 東京都港区新橋3丁目8番6号 大新ビル5F tel.050-5830-5393
<https://www.asx.co.jp/> <https://asreader.jp>